

# FWD生命の健康経営について

健康経営の取り組みとして、2023年1月26日「健康経営宣言」を行いました。

この宣言のもと、従業員とその家族がより健康でイキイキとした生活が送れるよう、様々な取り組みを行っています。

## FWD LiveLife

健康経営宣言の上位概念として、社内にFWD LiveLifeを掲げ、FWD生命は社員の人生の充実を応援しています。

| <b>Purpose and Meaning</b><br>目的意識 & 意義  | <b>Emotional Health</b><br>心の健康   | <b>Financial Wellness</b><br>経済的健全性  | <b>Physical Health</b><br>身体 of 健康  | <b>Connectedness</b><br>社会的つながり  |
|--|---|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 情熱と充実感の探求</li><li>▪ それを役立て違いをもたらす</li><li>▪ より意味のある人生を創造する</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 逆境や困難に対して自立的に立ち直ることのできる強さを醸成する</li><li>▪ 自己認識の向上</li><li>▪ 困難に対処することを学ぶ</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ ライフサイクルで予期せぬ事態に対して準備をする</li><li>▪ 今日の私たちの経済生活をマネージする</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 身体活動、栄養、睡眠のバランスの取れた体のケア</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>▪ 協力関係を育むための前向きで健全なサポートネットワークを構築する</li><li>▪ いつでもサポートを受けられると確信している</li></ul> |

## 健康経営宣言

FWD LiveLifeの上位概念のもと、社員とその家族のLiveLife（心身共に健康であり続け、イキイキと豊かな人生を送ること）の実践を奨励し、「FWD健康経営5か条（FWD LiveLife5つの柱）」を定め、その推進に会社がコミットすることをここに宣言します。

### 1 目的意識 & 意義

・社員とその家族のLiveLifeの実践を奨励し、Celebrate living（人生を讃えよう）を社員も志します。社員のワークライフのバランスを保つため、長時間残業への対応、有給休暇の取得奨励をします。

### 2 心の健康

- ・ストレスチェックの実施とアクションを通じて、心の病気を未然に防ぐよう努めます。
- ・顕在化した心の病気の不安に対してメンタルヘルスアプリ「ThoughtFull」の利用、産業医への相談を推奨します。

### 3 経済的健全性

- ・ライフプランやマネーについての社員向けセミナー等教育機会を提供し、参加を奨励します。

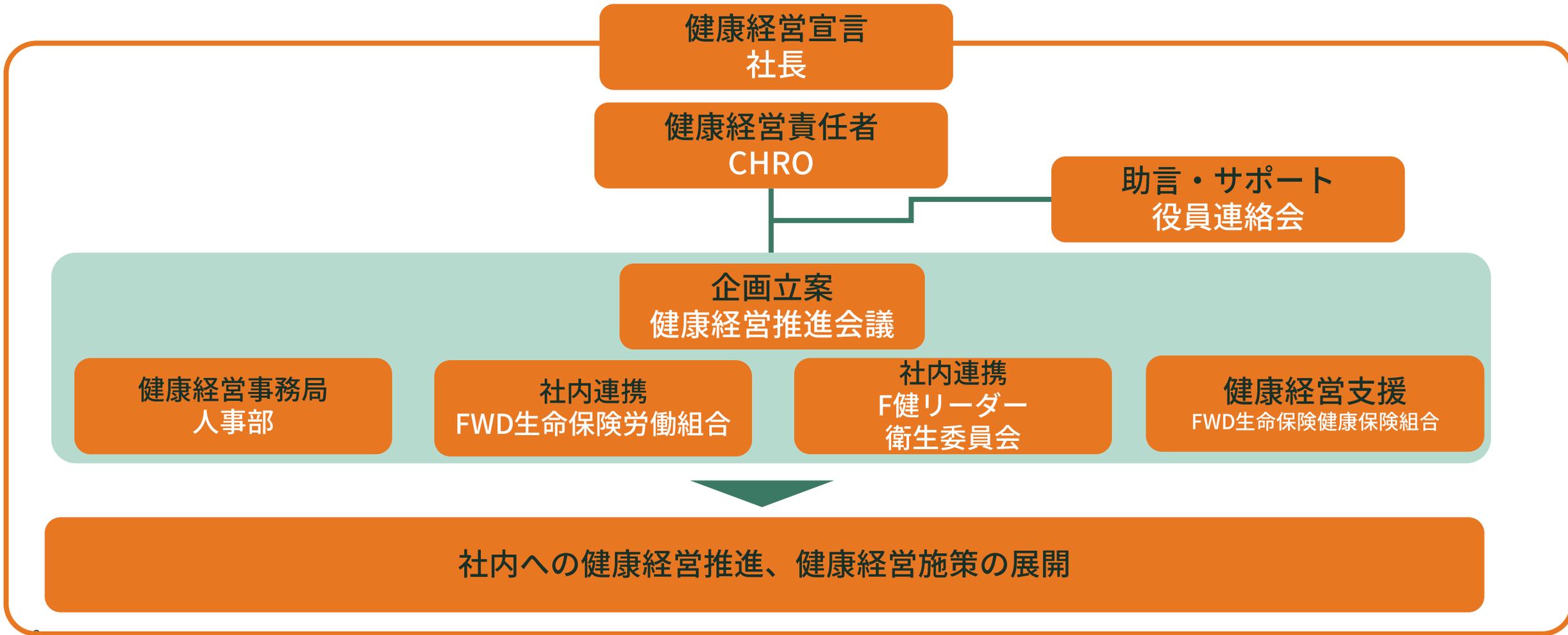
### 4 身体健康

- ・健康診断受診率100%を目指します。
- ・生活習慣病の予防と対策を施します。
- ・感染予防対策としての衛生管理を奨励します。
- ・バランスの取れた食事・快眠・日常的な運動（くうねるあるく）を奨励します。
- ・卒煙を推奨し、喫煙者には禁煙サポートプログラムを提供します。

### 5 社会的つながり

- ・FWD LiveLife（ウェルビーイングプログラム）への積極的な参加を奨励します。
- ・社内の情報共有機会や社員間のコミュニケーション機会を創出し、参加を奨励します。

人事担当役員を健康経営の責任者としLiveLife（心身共に健康であり続け、イキイキと豊かな人生を送ること）実現を目標に、健康経営戦略マップに基づき健康施策を実行、目標指標や各施策の指標によりPCDAを回し、健康経営を推進する



健康経営の推進方針

当社は「人々が抱く“保険”に対する感じ方・考え方を刷新する」という我々のブランドビジョンのもと、Celebrate living（人生を讃えよう）のブランドスローガンを掲げています。社員とその家族のLiveLife（心身共に健康であり続け、イキイキと豊かな人生を送ること）の実践を奨励します。

健康経営の目標

- ・社員一人ひとりの健康増進と心身のウェルビーイング推進
- ・「Celebrate living」の体現を促す職場づくり

SGI

（目標年：2028年）  
 ストレスチェック  
 総合健康リスク  
 77

エンゲージメント  
 (ストレスチェック):53  
 Peakon:7.6

KPI

アブセンティーズム

プレゼンティーズム

優良体率\*

健康投資効果

### 従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

働きやすさの指標

適切な睡眠時間を確保する従業員等の割合

運動習慣のある従業員等の割合

ワクチン接種率

メタボ率

喫煙者率

DC運用参加率

### 健康投資施策の取組状況に関する指標

休暇取得率

勤務間インターバル達成率

研修・セミナー受講率

1次2次検診受診率

要治療放置率

FWD LiveLifeプログラム参加率

健康投資各種施策

### 目的意識&意義

- ・ワークライフのバランス
- ・長時間残業への対応
- ・有給休暇の取得奨励

管理職研修

### 心の健康

- ・オンラインドクター
- ・メンタルヘルスアプリ「ThoughtFull」の利用促進
- ・ストレスチェック

### 経済的健全性

- ・DCセミナー
- ・DB&お金のセミナー

### 身体の健康

- ・特定健康指導、精密検査推進
- ・くうねるあるく+ふせぐ 施策展開
- ・女性特有の健康施策展開
- ・保健師による再検査受診フォロー
- ・健診戦・Fメシ施策展開
- ・オンライン禁煙プログラム
- ・健康に関する各種セミナー実施
- ・ワクチン費用補助（集団予防接種実施）
- ・集団歯科検診（日本橋）

### 社会的つながり

- ・FWD LiveLife（ウェルビーイング）プログラム
- ・社内の情報共有機会や社員間のコミュニケーションイベント
- ・Fポイ

4 \*優良体とは、当社の保険加入において、禁煙者、血圧基準、メタボなどの基準をクリアされた方を対象に優良体として認定、一定の保険料割引を受けられることができる基準、当社の健康経営では、病気のリスクが低く、豊かな人生を実現する基礎になる基準と位置づけ。

# 健康経営KGI&KPIs

## 健康課題の改善に関する経年での定量的な分析データとして利用

| KGI&KPI                         | 目的           | ソース         | 測定方法                   | 2022 | 2023      | 2024       | 2025          |      |            | 2026        | 2028  |
|---------------------------------|--------------|-------------|------------------------|------|-----------|------------|---------------|------|------------|-------------|-------|
|                                 |              |             |                        | 実績   | 実績        | 実績         | 受検者数/受検率      | 目標   | 実績         | 目標          | 目標    |
| 総合健康リスク* (値は低いほうが良い/全国平均100)    | 健康リスクの低減     | ストレスチェックの結果 | 総合健康リスクの値              | 86   | 78<br>↓   | 79<br>→    | 885/<br>97.7% | 78   | 77<br>↓    | 77          | 77    |
| エンゲージメント (全国平均50)               | ワークライフバランス向上 | ストレスチェックの結果 | ワーク・エンゲージメントの偏差値       | 49.8 | 51.4<br>↑ | 51.3<br>→  | 885/<br>97.7% | 52   | 52.4<br>↓  | 52.5        | 53    |
| Peakon                          | エンゲージメント向上   | Peakon      | 組織の健全性指数               |      |           | 7.3        | 算出中           | 7.4  | 算出中        | 7.5         | 7.6   |
| アブセンティーズム (平均: 2.6日)            | 休職率の低減       | ストレスチェックの結果 | 病気等で休んだ日数÷従業員数         | なし   | なし        | 3.4日       | 885/<br>97.7% | 3.3日 | 3.2日<br>↓  | 3.1日        | 3日以下  |
| プレゼンティーズムの向上 (東大1項目* (平均15.1%)) | 生産性向上        | ストレスチェックの結果 | 100% - 東大1項目*回答値       | なし   | なし        | 21%        | 885/<br>97.7% | 20%  | 19.4%<br>↑ | 19%         | 18.5% |
| 優良体率                            | 健康リスクの低減     | 定期健康診断結果    | BMI、血圧基準値内・非喫煙者の従業員の割合 | なし   | 62.2%     | 58.6%<br>↓ | 算出中           | 62%  | 算出中        | ※2025の結果後決定 | 64%   |

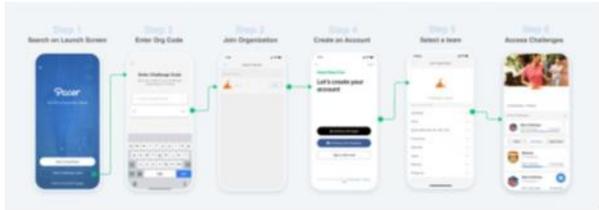
## ★健康経営に関わる取り組み紹介



### グローバルウォーキングイベント（FWD LiveLifeステップ・イット・アップ・チャレンジ）

FWDグループの健康経営の取り組みは日本のみならず、香港、シンガポールなどアジア10の地域共通で展開しており、主な取り組みは以下の通りです。

身体の健康の柱の一環として、歩数を記録するためのモバイルアプリを活用したウォーキングイベント（FWD LiveLifeステップ・イット・アップ・チャレンジ）を実施しています。過去にはデイリー・ステップス・チャレンジ（毎日1万歩以上の歩数で1ポイント、1か月間26ポイント以上で賞品授与）と、バーチャル・ルート・チャレンジ（エジプトのピラミッドを巡る132キロバーチャルな旅行体験、1ヵ月以内に到達で賞品授与）を実施しました。



### 健康保険組合とのコラボヘルス： 卒煙プログラム、健康保持増進に向けた社員教育等

データヘルス計画から、オンライン卒煙プログラムの導入、オンライン歯科検診の導入、およびヘルスリテラシーの向上のため定期的な健康コラムの配信を行っております。また、健康保持増進に関する管理職対象のセミナーや女性特有の健康関連課題に対するセミナーの開催等、毎年社員教育を行っています。

**健康保険組合とのコラボヘルス： 「くうねるあるく+ふせぐ」**  
生活習慣バージョンアップチャレンジとして食事・睡眠・運動 + 感染防止 の基本を学ぶ参加型のコンテンツ「くうねるあるく+ふせぐ」プログラムを実施、一定の基準を超えた参加者にはカフェテリアポイントを付与し参加を促進しています。

また健康保険組合と会社一体となって、将来の病気の予防活動をスタートとして健康経営の活動に力を入れています。

- Point1： 「女性の健康支援」、「がん予防」、「メンタルケア」について  
専門医による動画セミナー
- Point2： ストレッチ動画を毎日配信
- Point3： ウォーキングイベント  
1日平均6000歩で、  
カフェテリアポイント贈呈



### 「Omne（オムニ） by FWD」アプリの活用

当社が提供するOmneでは、音楽やゲーム、ヘルス・ダッシュボード、睡眠サポートなどのサービスを通じて、心身ともにユーザーの日々の生活をより充実させ、毎日の習慣作りをサポートしています。



Omne by FWDはFWDグループが提供する新しいライフスタイルアプリ。  
あなたの**習慣づくり**をOmneがサポートします。



## ★健康経営に関わる取り組み紹介

### 従業員ウェルビーイングプログラム メンタルヘルスアプリ Thoughtful

心のウェルビーイングをサポートするメンタルヘルスアプリ「ThoughtFull」を導入しています。社員とその家族が利用可能です。

#### 1. ThoughtFullChatアプリ

テキストまたは音声メッセージで、認定メンタルヘルス専門家と毎日1対1で、コーチングまたはセラピーを受けることができます。

#### 2. オンラインコーチング

いつでもどこでも予約できる、認定メンタルヘルス専門家による30分の個人オンライン相談。

#### 3. 24時間365日対応のウェルネスホットライン

24時間体制のホットラインで、緊急時のサポートを受けることができます



### 健康でいきいきと働く職場の実現

充実した人生に向けた「働き方の多様性」施策に力を入れております。こうして生み出された時間を社員一人ひとりの自己啓発や健康増進活動に有効に活用することで「健康でいきいきと働く職場の実現」を目指します。

1. 月に1日以上以上の休暇取得を推進しています。
2. 働く「時間」「場所」を柔軟化する勤務制度として在宅勤務制度を導入しています。
3. 私病等に関する復職・両立支援の取り組みを強化しています。  
(リハビリ勤務期間を設け無理のない復職のサポート、キャリア面談の実施)

### 社員のつながり

当社で働く人の交流を支援することにより、良好な人間関係構築の促進を目的としてクラブ活動を支援しています。

現在活動しているクラブは、運動系として、ゴルフ、バレーボール、卓球、文化系として社会貢献活動、英会話などで、活動の様子を、社内SNSに投稿しています。

### Fポイプログラム導入

社員同士が感謝の気持ちをポイントとして贈りあうFポイプログラムを導入しています。

### 健康情報発信ページ「健太くん」による健康情報関連の社内周知

「健太くん」のイメージキャラクターとして毎年社員にペットの応募を呼びかけ、「健太くん」から、健康への取り組み、お得情報の提供等積極的な情報発信を行っています。



### 女性特有の健康課題に関する知識習得社内セミナーの実施

医学博士・産婦人科専門医の高尾美穂先生をお招きして「女性が健康に働き続けるために留意すべきこと」等を中心に全社向けにWebセミナーを開催しました。全体の約5%の社員が出席し、セミナー終了後もいつでも視聴できるよう社内イントラに動画を掲載しています。



高尾美穂氏  
医学博士・産婦人科  
専門医／日本医師  
会認定産業医／  
日本スポーツ協会公認  
スポーツドクター／  
女性のための統合  
ヘルスクリニック  
イク表参道 副院長

# ★健康経営に関わる取り組み紹介



## 健康診断エンターテインメント「健診戦」開催

楽しみながら健康意識向上・健康改善ができる環境醸成の一環として、2024年より健康診断結果の改善率を社内で競う健康診断エンターテインメントプログラム「健診戦」を導入。昨年よりどれだけ健康に取り組めたか？を健康改善度としてスコア化し、健康改善度が大きい社員を表彰予定です。



## (Fメシ!) FWD食事費用補助サービスの導入

まる得ランチ (アプリサービス) を利用して、健康経営に関わる施策に参加したり、健康に関する課題をクリアすると、食事手当として1000円分のポイントを付与。

### ◆期待する効果

- ヘルスアウェアネス強化
- 欠食の防止
- 健康経営施策の参加率向上



## F station (Fステ) の活動

F station (エフステ) は、社員のキャリア開発を支援するためのキャリア相談サポートプログラムです。

キャリア面談だけでなく育児休業前の面談や育児休業明けの復職面談を実施したり、育児休業明けの社員に声をかけて「パパ・ママ交流会」を開催しています。

また仕事と介護の両立支援相談窓口も開設しています。

## 睡眠に関するオンラインセミナー開催

東京大学発のスリープテック企業の方をお招きし、睡眠とマネジメントの関係に迫るオンラインセミナーを管理職向けに開催しました。セミナー終了後に「3日間のWeb問診による睡眠測定の無料モニター」を募集し、自身の睡眠状態を把握できる機会を設けました。



どこの医療機関を受診すればよいかわからない。

健診結果の見方がわからない。

悩んでいるのにどこに相談すればよいかわからない。

健診結果を一緒に見ながらアドバイスをいただきたい。

## 「健康相談窓口」開設

2024年6月に保健師による「健康相談窓口」(対面およびオンライン)を開設し、社員の健康相談を受け付けています。



# FWD生命の健康経営について



## 健康経営推進体制

健康経営推進委員会を設置し、自社の健康保険組合と会社側で運営しています。様々な役職、職種、労働組合のメンバーなど広く社員の声反映する組織にしています。  
健康経営推進委員会メンバーは健康保険組合の組合会役員も兼ねることで、健康経営に向けた施策、課題、社員のニーズや必要な施策が保険事業にダイレクトに反映、また会社内の施策実施について機能的に展開することを意識した体制としています。  
なお長時間労働における健康被害防止および有給休暇取得促進を目的として衛生委員会です定期的に状況確認を行っています。

## + ストレスチェックの受検状況

毎年実施しているストレスチェックの結果、高ストレス者に対し、医師による面談や保健師による相談を実施するとともに、職場単位の分析結果を所属長に連携しています。また、社員へのストレスに関する意識づけやセルフケアを促す取組みを通じ、早期発見・早期対応による悪化・再発防止に努めています

| 項目          | 実績    |       |       |       |       |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
|             | 2021  | 2022  | 2023  | 2024  | 2025  |
| ストレスチェック受検率 | 91.2% | 94.1% | 95.9% | 96.1% | 97.7% |
| 高ストレス者割合    | 11.6% | 13.4% | 10.1% | 9.2%  | 8%    |



## 平均時間外労働

ワークライフバランス向上に向け「ノー残業DAY」「ノー残業WEEKS」を取り入れ、勤務間インターバル制度を導入し、長時間労働の抑制に努めています。過去3年の平均時間外労働は右記の通りです。

|        | 平均時間外労働 |
|--------|---------|
| 2021年度 | 20.5h   |
| 2022年度 | 20.7h   |
| 2023年度 | 18.6h   |
| 2024年度 | 17.5h   |



## 有給休暇取得状況

当社では、社員の健康維持と心身が充実した状態で業務に臨める職場環境作りを目的として有給休暇の取得促進を進めており、過去3年の当社の有給休暇の取得状況は下表の通りです。

取得率(%) = 全雇用者の有休取得日数計 ÷ 全雇用者の有休付与日数計 (繰越日数を除く) × 100

※該当年度末の全雇用者のデータを利用し、年度途中の入社・退社者および該当年度末(3月末)時点の休職者を除いて算出

|        | 有給取得率 | 平均取得日数 |
|--------|-------|--------|
| 2021年度 | 67.1% | 17.5日  |
| 2022年度 | 72.4% | 18.8日  |
| 2023年度 | 75.4% | 19.5日  |
| 2024年度 | 74.2% | 19.4日  |

<sup>9</sup> \* は改善 は悪下 は維持を表しています。

## + 健康管理

定期健康診断（35歳未満）・人間ドック（35歳以上）、2次健診の受診勧奨を行い、女性特有の検診無料化、胃カメラ検診の無料化、早期受診奨励のためのカフェテリア特別ポイント付与などを実施しています。社外に健康電話相談窓口を設置し心身の健康管理をサポートしています。また、2次検診については、一部の費用を会社が負担し、早期の治療を推進しています。健康管理等の主な実績は、下表の通りです。

\* → は改善 → は維持 → は悪化を表しています。

|                       | 2021年 | 2022年   | 2023年   | 2024年   |
|-----------------------|-------|---------|---------|---------|
| 健康診断受診率               | 100%  | 100%    | 100%    | 100%    |
| 喫煙率                   | 20.8% | 21.0% → | 19.6% ↘ | 19.8% → |
| 運動習慣者割合               | 30.5% | 34.8% ↗ | 35.8% ↗ | 40.6% ↗ |
| 適性体重者割合（BMI25未満）      | 55.2% | 64.7% ↗ | 65.8% ↗ | 72.9% ↗ |
| 有所見者割合（総合判定E・EE・F・FF） | 58.9% | 62.1% → | 62.4% → | 60.0% ↘ |

## 🌱 ハイリスク者の施策の参加状況

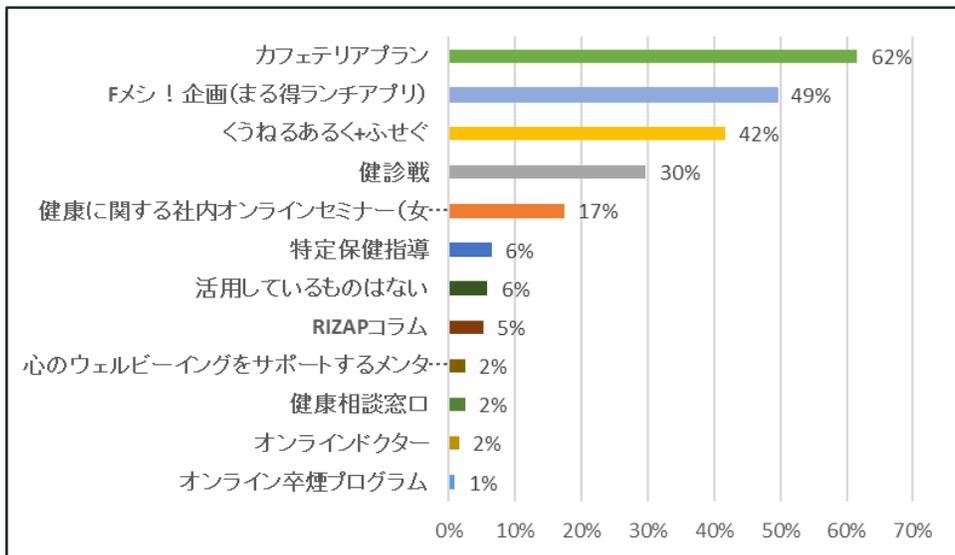
|           | 2021年 | 2022年   | 2023年   | 2024年   |
|-----------|-------|---------|---------|---------|
| 特定保健指導実施率 | 40.6% | 47.3% ↗ | 56.3% ↗ | 62.3% ↗ |

## 🕊️ 定期健康診断後の精密検査受診率

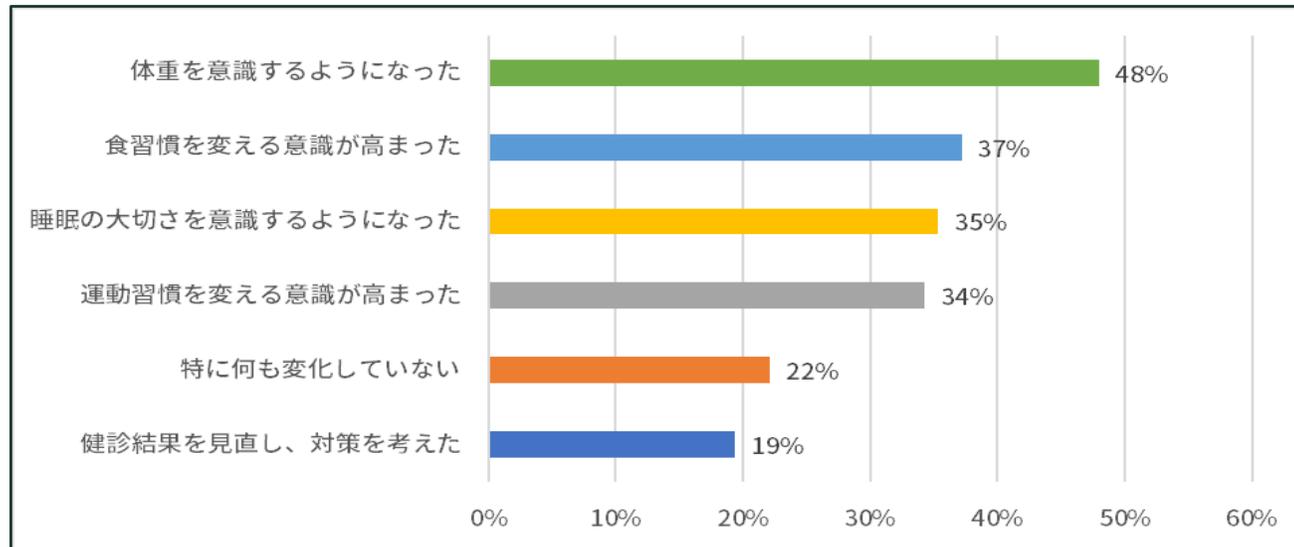
|         | 2021年 | 2022年   | 2023年   | 2024年   |
|---------|-------|---------|---------|---------|
| 精密検査受診率 | 70.8% | 72.3% ↗ | 67.2% ↘ | 82.7% ↗ |

# FWD生命の健康経営について

## 会社や健康保険組合の健康に関する施策の活用度



## 過去1年の健康に対する意識の変化



## 労働災害対策

当社における労働災害は、下記の通りで通勤途上・外出中における駅の階段や道路でのつまずきや転倒などが主なもので、重大災害は起きていません。また、労働監督基準署等の関係機関からの重大な法令違反にかかる指摘は受けていません。

|        | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 |
|--------|------|------|------|------|
| 通勤災害件数 | 2    | 1    | 2    | 2    |
| 業務災害件数 | 0    | 0    | 2    | 0    |



## 労働安全衛生についての危険減の特定

当社では以下を労働安全衛生の危険減として特定、リスク評価しています。

| 危険源     | リスク内容  | 対応策              | リスクの高低 |
|---------|--------|------------------|--------|
| 長時間PC作業 | VDT症候群 | 休憩・ストレッチ・作業環境の整備 | 高      |



## 男性育休取得率

2023年4月から、男性の育児参加を後押しする施策の一つとして新たに配偶者の方の出産時に取得できる「配偶者出産特別休暇」を創設し、男女の隔てない育児参加を積極的に推進しています。

|       | 男性育休取得率 |
|-------|---------|
| 2024年 | 66.7%   |